

ポロ沼地区



◇ 地域の概要

- 地域は、北海道宗谷総合振興局管内の中央部に位置する宗谷郡猿払村に拓けた道内有数の酪農専用地帯である。
- 猿払村の農業は、乳牛飼養頭数（平均101頭/戸(H17)）と大規模酪農経営が営まれ、食料供給基地の役割を担う重要な酪農地帯である。
- また、地域は水揚げ日本一のホタテ漁場でもあるオホーツク海に面し、ポロ沼などの湖沼も点在するなど自然豊かな地域である。

事業概要

- 着手年度
平成23年度
- 受益面積
1,056ha
- 関係市町村
宗谷郡猿払村
- 主要工事
排水路12条 L=18.4km
農地保全工 1,006ha
(暗渠・整地)
- 主要作物
牧草

◇ 農業生産基盤の現状

- 農用地の大部分が特殊土壌(泥炭土)のため、泥炭土に起因した地盤沈下により農業用排水路及び農用地の機能が低下している。
 - 農業用排水路は、断面が狭小となり通水能力が低下し、降雨時には農作物の湛水被害が発生。
 - 農用地の地下水位が常時高い状態(過湿)なため、粗飼料(牧草)の安定的な確保が困難。
 - 農用地の地盤沈下に起因する、不陸(凹凸)障害、埋木露出により、農作業の能率が低下し、生産コストが増大。



排水路から農地への溢水



農地の湛水



農地のぬかるみ



農地面付近の埋木

◇ 事業の目的

○泥炭土に起因する地盤沈下により、機能が低下している農業用排水路及び農用地の整備を行い、湛水被害等を解消することにより農業経営を安定させ、国土の保全に寄与します。

◇ 事業の内容

◇ 農業用排水路

機能低下した通水能力を回復させ、農用地における湛水や過湿被害を解消する。

◇ 農用地

機能低下した農用地の排水(暗渠排水)機能を回復させ、過湿被害を解消する。

地盤沈下した農地面の地盤を高く(置土)し、湛水被害を解消する。

地盤沈下により生じた農地面の凹凸を整形(不陸整形)し、農作業能率の向上を図る

地盤沈下により農地面付近に浮上した障害物(埋木)を除去し、農作業能率の向上を図る。

